

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成21年11月19日(2009.11.19)

【公開番号】特開2008-97718(P2008-97718A)

【公開日】平成20年4月24日(2008.4.24)

【年通号数】公開・登録公報2008-016

【出願番号】特願2006-278717(P2006-278717)

【国際特許分類】

G 1 1 B 20/12 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

G 1 1 B 27/00 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 20/12 1 0 3

G 1 1 B 20/10 3 1 1

G 1 1 B 27/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月6日(2009.10.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

データファイルを所定のバージョンのUDFフォーマットでディスクへ記録する書込み部を備え、

前記書込み部は、前記データファイル、及び前記UDFフォーマットを構成するファイルシステム情報の内、前記データファイルのデータ格納先を含むメタデータファイルを、前記所定のバージョン以前のバージョンのUDFフォーマット処理によって変更される所定の領域を除く領域に記録し、

前記所定のバージョンはUDF 2.5以上である、ことを特徴とするデータ処理装置。

【請求項2】

前記書込み部は、UDFフォーマットを構成するファイルシステム情報のうち任意アドレスに記録可能なファイルシステム情報を、前記所定の領域を除く領域に記録し、

前記任意アドレスに記録可能なファイルシステム情報に関するデータ格納先を含むファイルシステム情報を、前記所定の領域に記録する、ことを特徴とするデータ処理装置。

【請求項3】

前記所定の領域は、UDFフォーマットのバージョン2.0でフォーマットされた際に、初期化される領域である、ことを特徴とする請求項1または2に記載のデータ処理装置。

【請求項4】

データファイルを所定のバージョンのUDFフォーマットでディスクへ記録する書込みステップを備え、

前記書込みステップは、前記データファイル、及び前記UDFフォーマットを構成するファイルシステム情報の内、前記データファイルのデータ格納先を含むメタデータファイルを、前記所定のバージョン以前のバージョンのUDFフォーマット処理によって変更される所定の領域を除く領域に記録し、

前記所定のバージョンはUDF 2.5以上である、ことを特徴とするデータ処理方法。

【請求項5】

データファイルを所定のバージョンのUDFフォーマットでディスクへ記録する書込み部を備え、

前記書込み部は、前記データファイル、及び前記UDFフォーマットを構成するファイルシステム情報のうち前記データファイルのデータ格納先を含むメタデータファイルを、前記所定のバージョン以前のバージョンのUDFフォーマット処理によって変更される所定の領域を除く領域に記録し、

前記所定のバージョンはUDF 2.5以上である、ことを特徴とするデータ処理LSI

。

【請求項6】

請求項4記載のデータ処理方法をコンピュータに実行させるためのプログラム。